

## 富山新港火力発電所LNG1号機計画について

平成25年5月22日  
北陸電力株式会社

富山新港火力発電所石炭1号機（25万kW）のリプレースに伴い、検討してきた同火力発電所LNG1号機の主要設備の規模や配置などがまとまりましたので、お知らせいたします。

当社は、富山新港火力発電所石炭1号機をリプレースしてLNG（液化天然ガス）を燃料とするコンバインドサイクル発電方式を導入することといたしました。これにより、一層の電源多様化を図るとともに更なるCO<sub>2</sub>排出量削減により低炭素社会の実現に貢献できるものと考えております。

今後とも、地元の皆さま及び関係各所のご理解・ご協力をいただきながら計画を進めてまいります。

## 1. 主要設備の概要（下線部は今回新たにまとまった事項）

所在地	富山新港火力発電所（富山県射水市堀江千石）	
LNG1号機	発電出力	<u>42.47万kW × 1機</u>
	発電方式	コンバインドサイクル発電
	発電端熱効率	<u>約59%（低位発熱量基準）</u>
LNG燃料設備	タンク容量	<u>18万kℓ × 1基</u>
	タンク型式	プレストレストコンクリート地上式
	気化器形式	<u>オープンラック式（海水加温）</u>
LNGバース	受入船クラス	15万m <sup>3</sup> 級
	バース型式	<u>杭式ドルフィン</u>

2. 建設費 約1,100億円

## 3. 主要工程

LNG1号機	環境影響評価手続き開始	平成23年7月28日（方法書届出）
	環境影響評価手続き完了	平成26年度（予定）
	着工時期	平成27年度（予定）
	運転開始時期	平成30年度（予定）
石炭1号機	廃止時期	平成29年度（予定）

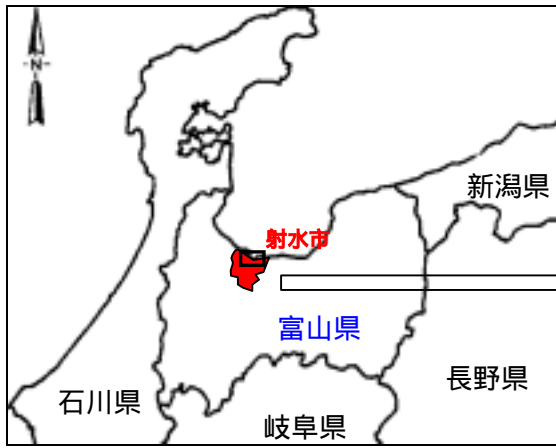
※今回のリプレースにあわせて、同火力発電所2号機（石油：50万kW）についても、LNG（液化天然ガス）に対応できるよう燃焼装置を改造いたします。

添付資料： 富山新港火力発電所LNG1号機 設備配置の概要

以上

# 富山新港火力発電所 LNG 1号機 設備配置の概要

## 1. イメージ図



## 2. 主要設備配置計画図

